

島田市議会BCP対策環境整備事業(PCタブレットの購入について)

資料 4

1.仕様比較表(代表例)

	A	B
形状	ノート型	タブレット型
CPU	インテル Corei5	A12Z Bionic
メモリ	8GB	6GB
ハードディスク	256GB	256GB
画面仕様	14 インチ	12.9 インチ
有線 LAN	無し	無し
無線通信	無線 LAN	無線 LAN
内臓カメラ	Web カメラ	Web カメラ
バッテリー	13.3 時間	10 時間
OS	Windows10	iOS
アプリケーションソフト	MS office	
重量	1650 g	640 g
標準的価格	約 6～7 万円	約 12～13 万円

3.Kuraberu(クラベル)比較資料

A(ノート型)のメリット

- 大きいキーボードのため打ちやすい
- 画面が大きいため作業がしやすい
- マルチタスクに適したメモリ容量
- 外出先で軽作業をするには十分なバッテリー容量

A(ノート型)のデメリット

- 小さめのカバンに入らない大きさ
- 議場の小さい机に置くと存在感がある大きさ

2.使用目的および総合評価

	A	B
【議会必須作業】		
リモート会議	◎	◎
簡単な資料作成	○	△
議場内等でのHP閲覧	○	◎
【議会事務効率化構想】		
スケジュール管理	◎	○
議案書保存閲覧(ペーパーレス)	○	○
【議員個人活用案】		
プレゼンテーション資料等作成	○	△
資料印刷	○	△
【総合評価】		
<評価>携帯性	△	◎
<評価>操作性	○	○
<評価>コストパフォーマンス	○	△
<評価>機器入手性	○	×

B(タブレット型)のメリット

- 大きい画面で見やすい
- きれいな画面

B(タブレット型)のデメリット

- 片手で持つには難しい大きさ・重さ